

音の性質(1)

【1】次の文章の（　）に当てはまる言葉を書くか、○でかこみなさい。

- (1) 音を出している物体のことを（ 音源・音波 ）または、発音体といふ。
- (2) 音が出ている物体は（① ）している。
- (3) 音が聞こえるのは、物体が①すると、周りの空気が次々に波のように①して音を伝えていく、耳に達すると（ 音色・鼓膜 ）が①するからである。
- (4) 空気などの（② ）だけでなく、水などの（③ ）、金属などの（④ ）も音を伝える。
- (5) 空気中で、音の伝わる速さは秒速約（ 34m・340m・340km ）である。
- (6) いなずまや花火が、光った後でおくれて音が聞こえるのは、光の速さに比べて、音の伝わる速さが非常に（ はやい・おそい ）ためである。

【2】次の図は真空容器の中でブザーが鳴っている様子を表している。以下の問題に答えなさい。

- (1) 図のように真空容器の中の空気を抜いていくと、ブザーの音はどうのようになっていくか。

答え ()

- (2) ビンの中にふたたび空気を入れると、ブザーの音はどうのようになっていくか。

答え ()

- (3) (1)、(2)のことから、何が音を伝えていることがわかるか。

答え ()

- (4) 宇宙空間など空気の無い真空中では音はどうなるか。

答え ()



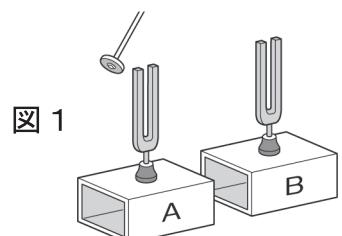
【3】次の図は、同じ高さの音が出るおんさを使った実験の様子を表している。以下の問題に答えなさい。

- (1) 図1のように、おんさAをたたくと、おんさBはどうなるか。

答え ()

- (2) (1) のようになるのはなぜか、「空気」と「振動」という言葉を使って、簡単に説明しなさい。

答え



- (3) 図2のように、おんさの間に板を入れておんさAをたたくと、

(1) の時と比べておんさBの音はどうなるか。

答え ()

